

未来づくり懇談会（通岡）会議録

日 時：平成29年10月5日（木）

18：30～19：58

場 所：通岡自治公民館

出席者：市長、教育長、総合政策部長、
経済建設部長、商工観光課長

1 開 会 18：30

進行：秘書広報課長

2 あいさつ 矢板市長

3 出席者紹介

4 矢板市設定テーマ

○持続可能な片岡地区のまちづくりについて

・資料に基づき、人口・高齢化率推移等を説明

5 行政区設定テーマ

○矢板南産業団地入口道路の近隣に住む住民としての要望

①ボックスカルバートが3箇所ある。段差がありトラックが通過する際に音が出てうるさい。

②竹林の部分が日陰となり、凍結してしまうので融雪剤を撒くなどの対応をしてほしい。

③下り勾配でスピードを出して走るの、注意喚起の表示を設置してほしい。

また、S字カーブとなっているので、飛び込み防止のガードレールを設置してほしい。

④ボックスカルバートにストレスがかかっているように見える。ひび割れや剥がれがあるので点検してもらいたい。

⑤県道との丁字路の交通渋滞があるので、解消策を検討してほしい。

○1 高速道路の陸橋の西側は東側から登り勾配になっていて、丁字路から出る際に死角となって大変危険。

○2 県道との丁字路は、感知式の信号となっている。感知せずに車が停まっていることがあるので、看板を設置するなどしてほしい。

A ①について。現地を確認したが道路が下がっている状況であったので、近いうちに部分補修する。また、騒音、振動がどの部分で発生しているのか調査する。

②について。竹林は個人所有のため、市から通知を出す。融雪剤の散布については、散布箇所になっていないと思うので、持ち帰り検討する。

③交通規制については、警察の権限となる。注意喚起の看板の設置か、交通規制するかは警察と協議する。ガードレールについては、④の補修との関係もあるので、来年度検討していく。徐行の要請については、団地内の企業に要請していく。

④ボックスカルバートについては、構造そのものに影響があるか、情報をいただいたので点検する。必要がある場合は対策を取る。

⑤信号については警察との協議になる。

造成当初は工場を想定していたが、最近の企業誘致の現状では製造業を誘致するのは難しい。矢板南産業団地の立地は物流関係の業種に注目されている。

今後も物流関係の業種の進出が見込まれているので、時間をかけて道路交通については、課題を整理していきたい。信号や標識は、公安委員会の管轄となる。皆さんの声は警察に伝えていく。

6 意見交換

Q 1 行政区内でゴミの出し方が悪い方がいる。市の見解を聞きたい。

自治会を脱会した方が、ゴミを出すときはどうしたら良いか。

A 1 廃棄物については、くらし安全環境課が担当となる。行政区に加入していない方の取扱いについては、正式な見解は持ち合わせていないので、担当課に伝える。

ゴミステーションの管理や使用に関しては行政区や班などに任せている。
利用者と行政区や班で協議してもらおうよう説明している。

7 閉 会 19:58